



新城青年会  
新城青年会  
新城青年会  
新城青年会  
新城青年会

# 旧盆賑やかに

旧暦の7月13日から17日の間にかけて安里や具志頭、富盛、新城、東風平、小城、当銘、志多伯、世名城、高良など町内各地でエイサーや綱引き、獅子舞、棒術など多彩な伝統行事が行われました。青年エイサーが響かす太鼓の音が現世に戻ってきた祖先の霊を無事後世に送り届け、五穀豊穡や無病息災を願って獅子舞や棒術、綱引きが行われる。旧盆の期間ドラや太鼓、指笛などがあちらこちらから鳴り響き八重瀬の夜を賑やかにしました。

安里では青年エイサーが結成されて今年で30周年。その節目を祝い特別ゲストとして県内出身の人気アーティストD-51を招待。150発の花火も打ち上げられ会場中の観客が一体となって盛り上がりました。また、新城では青年会が結成されて今年で30周年目を迎え特別ゲスト「琉神マブヤー」を招待し、町内外から集まった多くの子どもたちから大きな歓声がわき起こっていました。



▲新城青年会のエイサー



琉神「琉神」マブヤー



特別ゲストD-51が出演した安里の盆踊りの夕べ。足の踏み場もないほど観客が詰めかけました。

後世へ伝えるために映像として残す  
八重瀬町安里の「ウフデーク(白太鼓)」が旧暦7月17日にあたる9月5日に行われました。ウフデークは約300年の歴史を誇る女性だけの祭祀舞踊です。今回は、伝統を後世に正しく伝えていこうと、安里ウフデーク保存会が文化庁の「地域伝統文化伝承事業」を活用し、同祭祀の撮影を行いました。祭祀の一部始終を映像として残すことで資料的な面から後世に伝える材料として考えています。



## 町内各地で五穀豊穡を願って綱引き

9月1日から12日にかけて、町内各地で綱引きが行われました。旧暦7月14日には小城、15日には当銘・志多伯、16日には東風平・世名城と地域によって綱を引く日が異なります。どこかの綱引きも子どもからお年寄りまで多くの住民が綱を引き祖先を供養しながら五穀豊穡を願いました。

◀東風平の綱引き



▲坡名城の獅子舞・棒術

